

びはく 自然講座のおさそい

# 天竜川にすむ魚たちのいま

～移り変わる種類と変わらないもの～

←種名の確定しないシマドジョウ種群

講師 柳生 将之氏 (株)環境アセスメントセンター

公共事業にかかわる環境調査業務に従事するかたわら、伊那谷や松本平、諏訪盆地などを中心に生きものたちの“いま”を追い続ける。信州大学での学生時代にイワナの魅力にとりつかれ、卒業以降もイワナ、アマゴ、ブラウントラウト、カジカ、カワヨシノボリ、シマドジョウ、スナヤツメなど魚の不思議を解明するべく奮闘中。塩尻市在住の46歳。

近年の天竜川ではコクチバス、カワムツなどの“外来種”が増えています。よく知られた外来種のほか、ひそかに見つかっている種類、今後見つかる可能性のある種類について紹介します。一方で、昔からすんでいる魚でもよく調べてみると違う種類だったというようなこともわかってきました。天竜川には何種類の魚がすんでいるの？ その答えはいま、とても難しくなっています。



←卵を保護するコクチバス

日時 1月16日(日) 13:30~15:00

会場 飯田市美術博物館 講堂

聴講 無料 定員 50名 申込 必要

お電話(0265-22-8118)にてお申し込みください

- ・申し込みの際に、①講座名 ②氏名 ③電話番号 をお知らせください。
- ・メール、FAXでの申し込みはできません。
- ・キャンセルのご連絡はお早めをお願いします。

申込受付

1/4(火)~  
(9:30~17:00)

ご来館のお客様へのお願い

- ・発熱や咳などの症状がある方は入館をご遠慮ください。・必ずマスクを着用してください(未着用の方は入館をお断りさせていただきます)・少人数での入館をお願いいたします。また、観覧時は会話をお控えいただき、他のお客様との距離を確保してください。
- ・館内が過密になった場合は入場を制限させていただきます。



飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7

TEL 0265-22-8118 FAX 0265-22-5252 <https://www.iida-museum.org/>

◆ 今後の自然講座のご案内 ◆

- 1月22日(土)、本館客員研究員・坂本正夫さんによる「伊那谷に大被害を与えた167年前の安政東海地震」
- 1月29日(土)、本館専門研究員・村松 武による「南アルプスのダイナミズムを探る」
- 2月5日(土)、長野県環境保全研究所・高野宏平さんによる「温暖化と外来種が脅かす長野県の生態系」